

事業概要【リモート社会に対応する「フレキシブルな働き方」実現による人の流れの創出事業】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	642,657千円（134,336千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野
目的・効果	・県内企業のデジタル化推進による働き方改革の取組みに加え、企業の本社機能移転につながるサテライトオフィスの誘致を積極的に行い、全国的に人手不足となっているIoT技術者や、次世代を担う若者にとって魅力的な「フレキシブルな働き方」のできる環境を創出し、人材の県外流出に歯止めをかけるとともに、県外からの流入を呼び込むことで、「新たな人の流れを創出」していく。		
事業概要・ 具体的用途 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 ○デジタル技術を活用・管理できる人材の育成 ○サテライトオフィス誘致活動 ○公園でのワーケーション ○スマートワークの推進 ○建設業の働き方改革 【主な経費】 ・中高生、大学生を対象としたA I 開発研修等を支援（（公財）ソフトピアジャパンへの補助金）【3,546千円】 ・IT技術者等を対象とした研修等への助成（（公財）ソフトピアジャパンへの補助金）【15,053千円】等 ・岐阜県DX推進コンソーシアム構成員が行うDXの推進に関する研究・実証事業への助成（（公財）ソフトピアジャパンへの補助金）【50,000千円】 ・デジタル技術を用いて新たな事業・商品開発・働き方などの実施に取り組む企業向けにIoT機器の利用促進や貸出を実施（（公財）ソフトピアジャパンへの補助金）【13,482千円】 ・IoTやAI等を用いた新たな働き方や生産性向上に取り組む企業への助成（（公財）ソフトピアジャパンへの補助金（事業実施主体への運営費））【10,313千円】 ・ICTの導入をはじめとした「働き方改革」に取り組む建設企業の認定とセミナー及びPR事業の実施とSNSを活用した認定企業取組み紹介【5,161千円】（委託料①、需用費等）		
実施主体	・（公財）ソフトピアジャパン ・スマートワーク推進ネットワーク	委託先	①（株）オフィスリブラ、（株）中広、三承工業（株）、（株）天野企画



＜企業向けDX・IT研修の様子＞

事業概要【移住定住促進に向けた若者の就業・定着強化プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	474,087千円（121,362千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	・「仕事」と「若者」をマッチングさせ、県内で学ぶ若者には「県内への定着（定住）」に、そして、県外へ流出した若者や県外の若者には、「魅力ある仕事」を呼び水とした「県外からのU I Jターン（移住）」につなげることで、移住・定住を加速化していく。		
事業概要・ 具体的使途	【事業概要】 ○【ステージ1】地域や企業を知る（小学・中学・高校生） ○【ステージ2】地域や企業とふれあう（大学生・求職者） ○【ステージ3】地域や企業を支える（就職後） 【主な経費】 ・高校生が、高校での学びの成果を中学生に直接伝える体験講座、高等学校フェア等を実施（消耗品費、使用料等）【5,248千円】 ・工業高校において産業界が望む実践型・現場対応型の実習を実施（報償費、委託費①、需用費）【5,460千円】 ・県内の高校生向けの航空宇宙関連企業の見学等を通じた就職意欲の喚起（委託費②）【2,200千円】 ・私立大学における地域貢献促進、県内定着促進、地域人材の育成事業に対する助成。 優良な取り組み事例の紹介により他大学の取組みを促進する。（補助金）【49,562千円】 ・オンライン、リアルを併用した地域の魅力と地元企業を紹介・マッチングする説明会等を開催（委託料③等）【30,788千円】 ・県内中小企業へのインターンシップをオンラインを併用して実施（負担金）【5,000千円】 ・中小企業の新入社員に対して地元での交流を促進し、互いを高め合う交流研鑽会の開催（委託料④）【2,358千円】 ・若手社員定着を目的とした管理職等への勉強会、企業の若手職員向け能力向上研修等の開催（委託料⑤、報償費等）【4,019千円】 ・企業の若手職員向け能力向上研修、職場環境改善研修の開催（委託費⑥等）【1,288千円】 ※経費内訳はR7年度事業費		
実施主体	・岐阜県産学金官連携人材育成・定着プロジェクト推進協議会 ・岐阜県インターンシップ推進協議会 ・岐阜県産業人材育成連携推進協議会 ・岐阜県人材マッチングネットワーク協議会 ・岐阜県建築担い手育成協議会	委託先	①(株)ブイ・アール・テクノセンター ②(株)日本タクシー、ZIPANGバス(株)、名鉄観光バス(株)、(株)ごとう観光、(株)ADベイス、(株)エイチ・アイ・エス、(株)神野学園 中日本航空専門学校 ③(株)岐阜新聞社 ④(株)OKB総研 ⑤(一社)岐阜県工業会 ⑥(株)OKB総研、（一財）全国建設研修センター、三承工業（株）

申請者	岐阜県ほか 4 自治体※		初回採択回	令和 3 年度第 1 回募集
事業計画期間	R3-R7年度		期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	772,682千円(149,756千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型		事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	・伝統文化に関して、「関係人口」による新たな担い手の育成・確保や伝承につなげるアーカイブ化を図っていく。一方で、県民が芸術に触れ、参加する機会を増やすことで、新たな文化・芸術を創造し、新たな魅力づくりにも取り組んでいく。そして、文化・芸術と産業が触発し合い、新たな価値を創造し、国内外に発信することで、更なる魅力と活力づくりにつなげていく。			
事業概要・ 具体的使途	【事業概要】 ○「地域の担い手」としての人材育成 ○「地域の担い手」としての活躍の場の創出 【主な経費】 ・県美術館、県博物館、現代陶芸美術館における展示・ワークショップの実施【95,854千円】（委託費①等） ・地域の学校等での展覧会（「学校美術館」・「出前授業」）などのアウトリーチ活動の実施【288千円】（委託費②等） ・県出身の郷土作家や著名人による講演会の開催【362千円】（委託費③） ・市町村図書館や大学等と連携した著名人による朗読会の開催や図書資料を活用した講座の実施【3,198千円】（委託費④等） ・地芝居やユネスコ無形文化遺産の保存・伝承に係る各保存会の取組みを支援【17,040千円】（補助金等） ・県内の工芸職人等からの「道具」「原材料」等に関する相談受付・課題解決支援、道具やその道具が生み出す製品の魅力発信に向けた検討の実施【7,726千円】（委託費⑤等） ・青少年の音楽活動・舞台芸術の成果発表や、公募で県民の参加を募る音楽コンサート、県内文化団体による創作朗読劇、音楽家と障がいのある人が作り上げる音楽コンサート、障がいのある作家による作品展示を開催【25,090千円】（補助金）			
実施主体	— ※岐阜県のみ	委託先	① （株）岐阜新聞社、岐阜乗合自動車（株）、岐阜 I T 協同組合、（株）クラフト、（株）中広、日本通運（株）、（株）フレンドシップ、（株）マイウォール、（株）marco、（株）メディア、ヤマト運輸（株）、（株）パレオサイエンス、（株）岩崎総合研究所、アンフィ（同）、三井剥製、シン、アトリエ杉本、東海テレビ放送（株）、東海ラジオ放送（株）、（株）中日新聞社、（株）3WAY、（有）サンスイ工房、ブルーシーブ（株）、能登印刷（株） ② 日本通運（株） ③④ （有）グリーンオフィス、（有）ライティングビーム ⑤ 一般社団法人技の環	

※岐阜県、岐阜市、高山市、大垣市、各務原市の広域連携事業

事業概要【空宙博を核とした「まちの賑わい」創出事業】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県、各務原市		初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度		期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	1,343,805千円（276,127千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型		事業分野	まちづくり分野
目的・効果	・航空宇宙産業の振興（競争力強化、「稼ぐ力」の拡大）とまちの賑わいの創出（観光による活性化、まちづくり活動の展開等）が相互に関連し、「空宙（そら）」をキーワードに、産業・観光の好循環により多角的に発展する「空宙（そら）のまち」を目指す。			
事業概要・ 具体的使途 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 ○観光誘客・まちづくりに係る事業 ○産業振興・しごとづくりに係る事業 【主な経費】 ○岐阜かかみがはら航空宇宙博物館の利用促進（委託費①、使用料及び賃借料、役務費 その他諸経費） ・連携先との関係強化・深耕（地域／アメリカ・フランス、テーマ／宇宙（月探査等） ・連携先からの借受等による展示内容の充実（最新情報を基にした新たな展示の追加 ・航空宇宙にかかるイベントの開催 等 ○岐阜かかみがはら航空宇宙博物館の運営（委託費②、使用料及び賃借料、役務費 その他諸経費） ・航空宇宙に係る企画展・各種体験教室等の開催、歴史的価値のある物品の収集・展示、バックヤードツアーの開催 等 【岐阜県：111,914千円、各務原市：79,544千円】 ○航空宇宙・ドローン産業等競争力強化支援事業費補助金【岐阜県16,342千円】 ○航空宇宙生産技術人材育成・研究開発プロジェクト【岐阜県20,000千円】 ○航空宇宙産業の販路開拓支援【岐阜県9,990千円】 ○宇宙分野への進出支援（委託費③、使用料及び賃借料、役務費 その他諸経費）【岐阜県10,889千円】 ・セミナー、勉強会、ビジネスマッチングなどの産業振興事業、技術者の人材育成事業等			 <岐阜かかみがはら航空宇宙博物館>
実施主体	・岐阜かかみがはら航空宇宙博物館	委託先	①(株)丸運、(株)フレンドシップ、(株)トライフィット、(株)岐阜放送、(株)サカイ引越センター、(株)岐阜新聞社、日本通運（株）、(株)サカイ引越センター、Space BD（株）、(株)ADベシス、(株)クラフト、(株)タカラトミーアーツ、(株)乃村工藝社、(株)IMAGICA EEX、(株)ニホンディスプレイ ②(公財)岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 ③(株)エイチ・アイ・エス、Space BD(株)	

事業概要【新たな人の流れづくりに向けた戦国武将観光の広域展開】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県ほか4自治体※		初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度		期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	1,056,223千円(237,685千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型		事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	・観光を契機とした「関係人口の創出」や「人と人との交流」を通じて、岐阜県の魅力を発信し、地域ブランドの向上による都市部から地方への「新たな人の流れ」の創出を目指していく。 ・「戦国武将観光のブランド化」と観光を契機とした「新たな人の流れや交流」を通じて、人口減少や少子高齢社会を起因とした地域の担い手不足を克服し、持続可能な魅力と活力あふれる地域社会の構築を目指す。			
事業概要・ 具体的使途	【事業概要】 ○関係・交流人口の拡大に向けた人の流れの創出 ○観光コンテンツ充実に向けた、戦国・武将観光の広域展開 【主な経費】 ○戦国武将をテーマとしたコンテンツやプロモーションを通じた関係人口創出 118,527千円 ・リレー講演会等定期的な来訪を促す企画の展開（委託料①） ・歴史観光と地域の魅力をPRするコンテンツを年間を通じて展開（委託料②） ○関係人口の創出及び移住定住の促進 12,686千円 ・ファンクラブ会員等に向けたPR、地元住民との交流事業等の実施（委託料③） ・地域の魅力を発信するPR映像作成・特産品の開発・移住定住・ふるさと納税のPR等（委託料④） ・関係人口創出のための移住定住促進PR（委託料⑤） ○広域観光の促進 99,972千円 ・広域周遊ルート・周遊マップ・旅行商品開発など広域周遊観光企画の実施（委託料⑥） ・戦国・武将観光に特化した広域観光案内の運営や広域展開情報発信（委託料⑦） ・戦国・武将オリジナルグッズの開発及びフェアの開催（委託料⑧） ・記念館を中核としたPR広報事業等（委託料⑨） ・海外古戦場と連携した海外からの誘客プロモーション（委託料⑩）			
実施主体	・岐阜関ヶ原古戦場記念館協議会 ・岐阜県戦国武将観光推進連絡会	委託先	①【県：（一社）関ヶ原観光協会、日本イベント企画（株）】 ②【県：（株）ブラド、日本イベント企画（株）、（一社）関ヶ原観光協会、丸武産業（株）、（株）Highsto、（株）コーエーテクモゲームス】 ③【関ヶ原町：（一社）関ヶ原観光協会】 ④【関ヶ原町：日本イベント企画（株）】 ⑤【輪之内町：（有）アド・フューチャー】 ⑥【関ヶ原町：（株）ディクトス、ユーエム・サクシード（株）】 ⑦【関ヶ原町：（株）ディクトス】 ⑧【県：（株）太洋社、共同ビーアール（株）、（株）阪急交通社】 ⑨【県：（一社）関ヶ原観光協会】 ⑩【県：岐阜県名産販売（株）、（有）レストラン伊吹】 ⑪【県：日本イベント企画（株）、高津装飾美術（株）、サンライズ出版（株）、（株）オフィス小和田】 ⑫【県：日本イベント企画（株）、テツ商会（株）、（有）バスト・プレゼント・フューチャー、ナカシャクリエイテブ（株）、（有）エキップ】	

※岐阜県、可児市、垂井町、関ヶ原町、輪之内町の広域連携事業

申請者	岐阜県	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	707,111千円（187,121千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的・効果	・「サステイナブル」をキーワードとした、「稼ぐ観光」と「魅力的な商品や食の創出」の取組み、そしてESG投資による「活力」があふれる地域の実現。 ・SDGsの達成に向けた多様な主体の自発的な活動や、相互に協力、連携し合う活動を「オール岐阜」で加速化することで、県民の誰もが健やかに、安らかに暮らせる、そしてあらゆる人々が暮らしやすい地域の実現。		
事業概要・ 具体的用途 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 ○【環境】誰もが住み続けられる環境づくり ○【経済】持続可能で力強い地域経済の実現 ○【社会】持続可能な地域づくり 【主な経費】 ○自然環境学習・ふるさと教育事業 1,799千円 ○持続可能な観光地づくりとサステイナブル・ツーリズムの推進 81,307千円 ハード事業1,000千円 ・サステイナブル・ツーリズム推進事業（委託料①）（47,666千円） ・「NEXT GIFU HERITAGE～岐阜未来遺産～」プロジェクト推進事業及びブラッシュアップ事業（委託料②、報償費等）（3,641千円） ・デジタルマーケティング推進事業（委託料③）（30,000千円） ○サステイナブル・ブランド流通支援事業 30,673千円 ○サステイナブルな農業の確立 8,340千円、ハード事業 3,390千円 ○SDGs推進事業 60,612千円 ・SDGs普及啓発活動の強化と登録制度の活性化（17,012千円） ・行動促進に向けた取組支援（43,600千円）		
実施主体	・持続可能な観光地のための協議会 ・ぎふ清流GAPパートナー企画会議 ・「清流の国ぎふ」SDGs推進ネットワーク	委託先	①（一社）奥飛騨温泉郷観光協会、株式会社ヤマツブ ②（株）エイチ・アイ・エス 法人営業部 中部法人営業グループ ③（株）キネッソジャパン

事業概要【コンソーシアムを核としたぎふ花きの仕事・暮らし創生プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	242,813千円（58,762千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的・効果	・若者が将来に向けて活躍できる選択肢を創出するとともに、福祉施設などにおいて活躍が期待される園芸福祉サポーターの育成を通じて、高齢者がいつまでも生きがいを持ち続けられる社会の構築に繋げる。 ・花で彩り心豊かな暮らしを育める地域社会を形成し、花の文化を愛で、花により喜びや生きがいを創出する、住みよいまちづくりを目指す。		
事業概要・ 具体的使途	【事業概要】 ○花き振興推進体制の本格稼働 ○花き産業の振興 ○花き活用の促進 ○花き文化の振興 【主な経費】 ・「ぎふ花と緑の振興コンソーシアム」の活動 企画コンペの開催、県産花きの情報発信、県産花きの地元での消費拡大等（委託料①等）【5,909千円】 ・県内の花き生産者等と共同して、県産花きを使った新商品・新サービスの開発等に取り組む事業者を支援（補助金）【5,500千円】 ・県内の花き生産者等が、高度な栽培管理技術を実地で学べ、かつ経営能力の向上を図るための研修を開催（委託費②等）【7,475千円】 ・担い手育成のために構築したカリキュラムの実践に必要な環境整備（工事費、備品整備費）【6,940千円】 ・県産花きを活用した花飾りによる花のある暮らしの提案（需用費、委託料③等）【4,400千円】 ・ぎふワールド・ローズガーデン集客等実証実験事業 柔軟な料金体系による集客等の実証実験、冬期の花き活用促進（委託料④）【25,000千円】		
実施主体	・ぎふ花と緑の振興コンソーシアム	委託先	①株式会社岐阜新聞社、株式会社農協観光、昭和造園土木株式会社、 ジャパンパブリックプライベートパートナー（株）、（株）東海アドエージェンシー、 岐阜県園芸特産振興会、 ②株式会社技研サービス ③グリーンワークス株式会社 ④ぎふWRGマネジメントグループ

事業概要【岐阜県版「みどりの食料システム」構築プロジェクト】

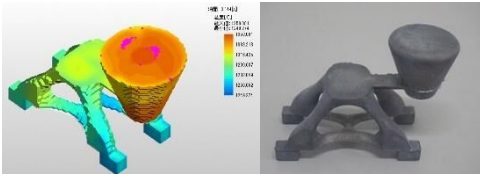
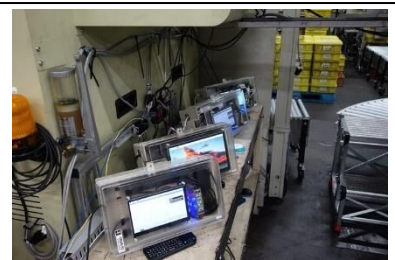
旧制度（推進）

申請者	岐阜県	初回採択回	令和４年度第１回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	702,477千円（126,759千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的・効果	・今後の世界ルール（環境面）にも対応した国内外に対する競争力のある農産物づくりにつながる。 ・本県への移住を含め、新たな農業分野における雇用の増大にもつながる。 ・魅力ある県産農産物は、県民をはじめとした消費者の豊かな食生活の実現につながるなど、「岐阜県版みどりの食料システム」から、岐阜の地方創生の実現を目指す。		
事業概要・ 具体的使途	【事業概要】 ○生産性の向上と持続可能性を両立した生産体制の構築 ○誰もが取り組める『みどりの食料システム戦略』に向けた人材育成 ○環境にやさしい農産物の持続可能な消費拡大 【主な経費】 ・中山間地域など担い手不足の著しい地域における持続可能な農業生産体制づくりのためのスマート農業機械のシェアリング導入や、センシング技術を活用した環境負荷低減に資する精密農業技術の導入など、スマート農業技術の導入支援（補助金）（33,000千円） ・地域の気候風土を生かした水稻、野菜、果樹、花き等の農畜水産物生産やICT等を活用した肥培管理等の環境負荷低減と生産性を両立させた新しい技術の研究開発（仮説検証～技術構築）（消耗品、役務費、使用料等）（5,316千円） ・地域における就農者育成プランの作成や就農相談、就農研修等の実施に必要な経費を支援（補助金）（16,000千円） ・生産性向上につながる障がい者の農業分野の活躍促進に向け、応援企業や団体と連携して農福連携の魅力発信と商品の販路拡大の取組を支援（9,928千円） ・「ぎふ清流GAP評価制度」の消費者向けPR、ぎふ清流GAPパートナーによる新たな流通体制の構築等（補助金等）（3,800千円） ・グリーンツーリズム等による食や文化を通じた交流を推進し、都市住民による農村地域を支える仕組みづくりに向けた取組みをすすめるため（一社）ぎふの田舎へ行こう推進協議会の活動を支援（補助金）(4,333千円)		
実施主体	・ぎふ清流GAPパートナー企画会議	委託先	—

事業概要【「清流の国ぎふ」の未来を支える森林づくりプロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県	初回採択回	令和４年度第１回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	449,968千円（75,173千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的・効果	・産業・防災・環境のバランスを重視した森林づくりを実現する。 ・木材の需要を拡大し、生産された木材が余すことなく活用され、利益がすべての関係者に還元される林業・木材産業を実現する。 ・森林や自然環境が有する資源を最大限活用し、山村地域に新たな産業と雇用を創出する。		
事業概要・ 具体的使途	【事業概要】 ○若者の就業促進と離職防止 ○木材需要の急激な変動への対応 【主な経費】 ○スマート林業の推進のため、高性能林業機械の普及促進、研修会の開催、林業労働災害撲滅に向けた取組みを強化する。 ・スマート林業推進事業（2,703千円） ・高性能林業機械等導入推進事業（6,949千円） ・林業安全衛生対策強化支援事業（698千円） ○森林サービス産業等に取り組む林業事業者等を支援するとともに、優良事案の横展開を図る。 ・特用林産物販路拡大支援事業（3,603千円） ・森林サービス産業推進事業費（5,807千円） ○木材プラットフォームの更新と、サプライチェーン構築に向けた体制の強化を支援する。 ・木材需要の急激な変動に対応できる体制づくり支援事業（5,000千円） ○新たなターゲットに向けた展示・商談会を開催するとともに、「ぎふ木造建築相談センター」において、非住宅建築物の木造化・木質化に向けた支援を実施する。 ・県産材販路拡大支援事業（10,619千円） ・県産材利用拡大推進事業（27,528千円）①		
実施主体	・森林技術開発・普及コンソーシアム	委託先	① 岐阜県木材協同組合連合会、有限会社督クリーエーション

申請者	岐阜県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	784,796千円（128,471千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	・中小製造業のデジタル化による生産性や企業変革力の向上等により若者に魅力のある企業を創出し、さらに学生への企業情報の積極的な発信を行うことで、県内中小製造業の人材確保を支援し、県民総生産の中核を担う製造業の持続的発展を実現していく。		
事業概要・ 具体的使途	【事業概要】 ○デジタル技術を活用した製造業の生産性向上等による若者に選ばれる企業の創出 ○若者の県外流出防止とU I J ターンの促進 【主な経費】 ・地場産業における熟練技術をデータ化・技術承継、伝統技術の見える化・自動化、シミュレーション技術・AIやDXを実現するためのデータを活用したイノベーション創出・基盤技術強化と生産工程のデジタル化等に関する研究及び実用化支援等を実施 消費品費：12,218千円、役務費：7,272千円、委託料①：3,292千円、備品購入費：49,366千円 ・新規事業の事業計画を多角的に評価し、事業の実現に向けた支援を実施 補助金：373千円（事業実施主体への運営費） ・就活準備段階の県外大学生等に対して、若者への訴求力が高いSNSの運用を強化し、県内で働く魅力の紹介や県内企業との交流によりUターン就職を促すイベントや、未内定大学生や若年求職者の就転職を支援する企業説明会等を実施 委託料② 23,643千円 ・教授・学生を対象とした県内企業魅力体験P R事業を実施 4,528千円 ・製造業向けのD Xに関する研修カリキュラムによる県内製造業への正規雇用を前提としたリスキングを実施 委託料(指定管理料) ③：25,569千円		 シミュレーションによる 鋳物製品の高品質化  品質判定システム
実施主体	・岐阜県産業技術総合センター ・岐阜県食品科学研究所 ・岐阜県セラミックス研究所 ・岐阜県生活技術研究所 ・業種別懇談会	委託先	①(大)東海国立大学機構、三星ケミカル(株) ②(株)技研サービス・(株)セレスポ共同体 ③(株)ブイ・アール・テクノセンター

事業概要【オール岐阜による脱炭素社会実現プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R9年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	132,810千円（23,651千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	・再生可能エネルギーの導入促進、自動車業界の次世代化支援、カーボン・オフセットの全県展開及び建築物のZEB化といった取組みにより、エネルギー関連産業の創出、県内事業者の企業価値の向上、更には地域の強化・活性化など社会経済や産業構造の変革を伴った「経済と環境の好循環」を目指す。		
事業概要・ 具体的使途	【事業概要】 ○再生可能エネルギー導入促進 ○自動車業界の次世代化対応支援 ○カーボン・オフセットの普及 【主な経費】 ○中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議による水素の活用に向けた普及啓発（2,000千円）【負担金】 ○事業者向けの省エネ診断・相談及び再エネ活用相談の体制強化（8,124千円）【補助金（事業実施主体への運営費）】 ○太陽光発電設備等共同購入事業費（自走化）【役務費等】 ・再エネ関連設備の導入を促進するため、共同購入の仕組みをより効果的に実施できるよう見直しを図りつつ、県民への働きかけを継続する。 ○再エネ電力の共同購入事業（1,000千円）【役務費等】 ・太陽光発電設備等共同購入事業を自走化し、設備の設置が困難な事業者などのために、共同購入による再エネ電力の調達を新たに実施し、再エネ電力に切り替えた事業者を県が認定し、PRする。 ○自動車のEV化をはじめとした次世代化に関する専門家による相談、戦略・計画策定支援やセミナーによる情報提供、EV事業等の新規参入・取引拡大を目指す勉強会、新分野展開に向けたマッチング交流会等の実施（11,467千円）【補助金】 ○J-クレジットの創出と活用の推進（1,060千円）【負担金等】 ・県民・事業者単独ではクレジット化が困難な太陽光発電設備導入による二酸化炭素削減効果を県がとりまとめてクレジット化するため、プロジェクトの実施賛同者（削減活動の実施者）の募集や、会員のモニタリング調査、クレジットの認証申請等を行う。		
実施主体	・中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議	委託先	—

事業概要【観光産業の基幹産業化プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	308,641千円（105,000千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的・効果	・ウェブサイトへのアクセスデータや旅行者の位置情報などの客観的なデータ分析に基づくデジタルマーケティング手法を用いて観光マーケティングを確立する。 ・観光産業を稼げる、魅力ある、働きやすい産業に成長させ、人が集まる業界へと変革するために、職場環境改善とサービスの高付加価値化につながる取組みを支援する。		
事業概要・ 具体的使途 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 ○観光消費拡大 ○生産性向上・人材確保 【主な経費】 ・県内各地域の観光協会等がより効果的・効率的に誘客プロモーションを展開できるよう、県観光連盟が県内旅行者の位置情報データ等を活用した高精度の観光動態分析を継続して行い、各地域へ還元するとともに、分析結果を活用した誘客プロモーションを展開（補助金：3,670千円） ・各地域の市町村や関係観光協会等が連携して行う滞在時間延長や観光消費拡大に向けた主体的な取組み等を支援（補助金：46,000千円） ・観光資源を活用した高付加価値な旅行商品造成やプロモーション、旅行博等への出展を実施（委託料①〔商品造成、旅行博等〕：31,682千円） ・海外ECサイトに新規に進出する事業者や取扱商品の増加を目指す事業者の取組みを支援（委託料②：5,000千円） ・海外バイヤーとのオンライン商談会の成約率向上に向けたセミナーや勉強会、BtoBプロモーション等を実施し、実効性を確保（委託料③：5,000千円） ・首都圏での販売会実績の売上実績やマーケットを分析し、より効果的で集客力のある販売会を展開し、事業者の販売力強化につなげる（委託料④：13,415千円） ・観光人材の確保に向けて、観光産業で働く魅力の発信や県内観光事業者を対象とした人材確保支援にかかる説明・PRを県が実施（報償費等：233千円）		
実施主体	・（一社）岐阜県観光連盟	委託先	①(株)JTB岐阜支店、インフィニティ・コミュニケーションズ(株) ②(株)聯合治作インターナショナル、(株)エイチ・アイ・エス ③(一社)ハラル・ジャパン協会、ジャムズジャパン(株) ④首都圏県産品販売促進フェア協議会、松坂屋上野店における県産品販売促進フェア協議会、クロスボーダー(株)

事業概要【中小企業の事業継続・新事業展開による地域経済の活力創出プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R9年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	481,753千円（107,464千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	・製造工程の再構築、新分野展開等による付加価値向上やデジタル技術を活用した生産性の向上を支援することにより、持続的かつ安定的な企業体制の構築を目指す。 ・デジタル技術の導入・活用に向けたファーストステップの支援など事業者のデジタル化の進捗状況に応じたきめ細かな支援によりデジタル技術活用を裾野拡大し、生産性向上を図る。		
事業概要・ 具体的使途	【事業概要】 ○事業承継による事業継続 ○成長産業の事業継続と新事業展開 ○研究開発やデジタル技術の活用による高付加価値化、経営効率化 【主な経費】 ・事業承継ニーズの掘り起こしと事業承継後間もない事業者へのフォローアップとして、個別相談、専門家派遣、巡回指導、セミナーの開催（8,000千円）（補助金） ・宇宙分野への進出（海外展示会及び国内展示会出展）支援（18,005千円）（委託費①） ・岐阜県ドローンビジネス推進研究会（研究会設置、事例調査・研究及び国内製造メーカーとのマッチング）（4,836千円）（委託費②） ・ドローン開発・製造に関する経費の一部を支援（10,000千円）（補助金） ・知的財産を活用したオープンイノベーションの推進により県内中小企業の新事業展開や県内中小企業の特許流通を支援（3,946千円）（委託費③、報償費、使用料及び賃借料） ・大学や公設試等の研究成果や大企業等の開放特許を活用し、公設試の伴走支援のもと、従来技術の高度化や他分野展開による新製品開発等へ取り組む県内中小企業への支援（1,759千円）（事業費）※備品購入費以外（46,308千円）（補助金及び備品購入費） ・バックオフィス業務にクラウドサービスを導入する際の相談窓口の設置、及びデジタルツールの活用方法・事例を紹介する研修会等の開催（4,610千円）（補助金） ・（公財）ソフトピアジャパンの業務デジタル化を推進するとともに他の団体の参考例とするため導入プロセス、経費等を公開（10,000千円）（補助金）		 <宇宙分野海外展示会>
実施主体	・ソフトピアジャパン ・県内商工会、商工会議所、商工会連合会 ・岐阜県中小企業団体中央会	委託先	①Space BD(株) ②(株)ブイ・アール・テクノセンター、(株)ネオマルス ③(一社)岐阜県発明協会

申請者	岐阜県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	470,688千円（186,938千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的・効果	・「危機に強い農畜水産物供給体制の構築」、「地産地消県民運動の展開」、「円安メリットを活かした農畜水産物の輸出拡大」、「新次元の地方分散に対応した人材確保」を通じて、県農畜水産事業者の所得向上、仕事創出、地域の経済活性化を図る。		
事業概要・ 具体的使途	【事業概要】 ○危機に強い農畜水産物供給体制の構築 ○地産地消県民運動の展開 ○円安メリットを活かした農畜水産物の輸出拡大 ○新次元の地方分散に対応した人材確保 【主な経費】 ・漁協が行うアユルアー、キャッチアンドリリースや周年釣り漁場など各河川の特徴に応じた収益性の高い漁場づくりを支援（補助金）（33,970千円） ・自給飼料生産面積拡大を図るための機械・施設等の導入支援（補助金）（12,556千円） ・地産地消を推進するため、岐阜県農業の現状と将来方向を広く県民に紹介するとともに、県産農畜水産物や加工品・特産品などの販売等を通じて、本県の農業・農村や、農畜産水産物の魅力を発信するイベントを県関係機関、農業関係団体、食品産業団体等の連携により開催する。（負担金・委託費①）（26,300千円） ・地産地消県民運動を通じて、専用ウェブサイトでの情報発信や県内の量販店等での県産農産物のPR、食農体験の実施等を行い、地産地消に対する機運を向上させるとともに、朝市直売所の活動を支援（委託料②）（9,462千円） ・E Uやハラル圏に重点を置いた飛騨牛の販路拡大、解禁間もない豪州や需要が見込まれるアジア圏での県産鮎の認知度向上を中心に現地プロモーションを実施（委託料③、需用費、役務費、使用料）（35,400千円） ・県と覚書を締結する百貨店等と連携し、飛騨牛、鮎、柿の現地プロモーションを展開（委託料④）（20,000千円） ・普及啓発や農的関係人口の創出、実践者と地域とのマッチングなど、「半農半X」の推進に向けた取組みを総合的に実施（委託料⑤）（8,500千円） ※経費内訳はR7年度事業費		
実施主体	・「清流の国ぎふ」地産地消推進会議	委託先	①有限会社督クレーエーション ②株式会社総合 P R ③SARL OMATSU FRANCE、(株) ジェック経営コンサルタント 他6社 ④FOOD Culture Education、KM International 他5社 ⑤未定

事業概要【賃上げにつながる産業の「稼ぐ力」強化プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	305,338千円（102,161千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	・県内企業の売上向上・利益増加に資する施策を実施し、それを原資として県民の賃上げにつなげる（県民所得の向上）とともに、利益の分配において女性を含めたすべての働く人々に等しく配分される社会の実現を目指す。		
事業概要・ 具体的使途	【事業概要】 ○県の支援体制強化による製造業等における生産性の向上に関する事業 ○需要の変化に対応する販路開拓に関する事業 ○多様な人材が活躍できる魅力的な職場づくりに関する事業 【主な経費】 ・ものづくり産業の総合支援拠点「テクノプラザものづくり支援センター」において、ものづくり産業の生産性向上や新産業の創出等を図るため、相談支援や、ロボット活用・DX化等に資するセミナー・ワークショップの開催、スマート工場実証ラボ等を活用した支援などを実施。また、企業間のビジネスマッチングや交流促進を支援するほか、情報発信、人材確保に資する事業を実施する。 「テクノプラザものづくり支援センター」における企業支援実施等に要する経費（委託費料（指定管理料）①）：40,000千円 ・中小企業等の稼ぐ力を強化することによる成長を図るため、各企業等が実施する国内外見本市等への出展・開催や、商品開発・改良などに係る経費を補助する。 - 中小企業等の販路拡大に向けた取組み支援に要する経費（補助金）：32,000千円 ・高校生、大学生等に県内企業の魅力を広く認知してもらい、企業の成長を担う人材の流出防止やUターン就職の増加により人材を確保し、継続的な生産性の向上を図る。 - 企業・学校との連携及びイベント実施に要する経費（委託料②）：7,746千円 ・女性の活躍推進や若者、特に女性の県内定着を促進するため、岐阜で活躍する女性（ロールモデル）と県内女性社員や大学生との交流会を開催する。 ※経費内訳はR7年度事業費		
実施主体	・岐阜県DX推進コンソーシアム ・産学官連携人材育成・定着プロジェクト推進協議会	委託先	①(株)パイ・アール・テクノセンター ②(株)タスクールPlus、株式会社OKB総研



＜企業向けセミナーの様子＞

事業概要【地域の活力創出につながる農畜水産業の魅力向上プロジェクト】

旧制度（推進）

申請者	岐阜県		初回採択回	令和6年度第2回募集
事業計画期間	R6-R8年度		期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	389,952千円（155,113千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型		事業分野	農林水産分野
目的・効果	・農畜水産物の魅力を一層引き出すとともに、本県固有の地域資源の利活用を進める。また、農畜水産物を県内の飲食・観光業から「選ばれる食材」へと昇華させ、「清流の国ぎふ」ブランド力を向上を図る。 ・また、若者が将来に希望を抱き、新規参入することができる、魅力ある農畜水産業の確立を図る。 ・これらの取組みにより、農畜水産物を核とした仕事の創出、農村地域への人の呼び込みなどを目指す。			
事業概要・ 具体的使途	【事業概要】 ○『清流の国ぎふ』ブランド力の向上に関する事業 ○持続的なブランド力向上を支える担い手の確保に関する事業 【主な経費】 ○1年目のゲノムデータに加えて、さらに、蓄積されたゲノムデータを用いて精度を上げたゲノム育種価（牛がもつ遺伝情報）と、実際に県内でと畜された枝肉のオレイン酸含量の数値（実績値）により、確実かつ迅速に、候補牛の中から飛騨牛の特徴をもつエリートな雄牛の選抜等を行う。 ・2年目に県内で生まれた子牛や導入した牛のゲノム育種価解析を行う。（消耗品費、委託費①） 21,597千円 ○柿の長期品質保持技術や種豚「ポーノブラウン」の改良など農畜水産物の魅力向上につながる技術開発（仮説検証～技術構築）を行う。（消耗品費、委託費②（人件費、消耗品費、役務費）、役務費） 14,330千円 ○地域で特色ある魚の開発や鮎の安定供給に資する技術開発（仮説検証～技術構築）を行うとともに、鮎の集出荷の仕組み構築に向けた研修会などの実施や、岐阜県の誇る文化であるBBQの場や鮎料理フェア、鮎販売フェアをはじめとする各種イベントを開催する。また、子どもをはじめとした若い世代に鮎を学ぶ場を設ける。加えて、鮎の消費拡大や観光活用、ブランド化に取り組む民間団体への支援を行う。（消耗品費、委託費③、役務費、報償費、負担金） 34,481千円 持続的なブランド力向上を支える担い手の確保に関する事業 ○主要園芸産地において、先進県で開発されたデータ活用基盤（システム）を使用した効果実証実験を行うとともに、システム利用のためのトマトやイチゴ以外の品目にも広げた農業者向け研修会、データを活用して指導ができる指導者育成研修等を行う。 ・データ活用基盤のシステム利用による効果実証試験の実施及び利用のための研修会の開催（データ活用基盤の使用料、通信費等）：18,171千円			
実施主体	・岐阜県農政審議会		委託先	①公益社団法人全国和牛登録協会 ②国立研究開発法人農業・食品産業総合研究機構、家畜改良事業団 ③日本イベント企画（株）、郡上市、（株）中広 ほか20社

事業概要【夏季の高温など極端な気象現象を乗り越える農業対策プロジェクト事業】

申請者	岐阜県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	456,797千円 (162,237千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	事業分野	農林水産分野
目的・効果	・極端な高温に対応し、農畜水産業の出荷額の更なる増加、雇用の創出など持続可能な農畜水産業を実現する。 ・生産者や関係団体、企業、消費者と連携し、技術導入や新技術開発を進めることで生産量や品質を向上させ、地域経済の活性化と温室効果ガスの削減を目指す。						
事業概要・ 具体的使途	【事業概要】 ○直面する課題への対応（適応策） ○長期的な課題への対応（未来への投資） ○水稻の高温障害検定用施設及び園芸品目の環境制御施設の整備 【ソフト事業経費】 ・高温耐性品種の導入や高温に適応する生産管理技術の導入に向けた実証取組みの支援（補助金） 3,800千円 ・高温による農作物の生育障害を回避する栽培技術や、病害虫の管理技術の開発（課題把握～仮説検証） 4,846千円 ・異常な高温に対応した生産技術の実証と一体的に行う、身体的負担軽減を図る取組みを支援（補助金） 10,000千円 ・高温に適応する品種の育成、選抜及び選定や、作期の拡大につながる新作型の開発、温室効果ガスの削減に向けた技術開発（課題把握～仮説検証） 6,722千円 ・鮎の早期放流の有効性を実証するとともに、水温上昇及び鮎の早期放流等に対応して、地理的・時期的な面において生じた新たな漁場利用を調査・分析 10,577千円 ・専門家を帯同した企業訪問による温暖化対策の取組みの促進等（委託費①等） 13,149千円 【拠点整備事業経費】 ・施設整備 54,846千円② ・水稻の高温障害検定用施設 ・園芸品目のハウス内環境及び地下水位制御施設の整備						
実施主体	・共同研究企業等 ・(一社)日本情報システム協会及び(公財)ソフトピアジャパン ・温室効果ガス大口排出事業者 ・JAグループ、農業協同組合 ・岐阜市、関市、美濃市、郡上市 ・岐阜大学 ・SNSプラットフォーム ・消費者、遊漁者					委託先 施工業者	①（株）さくらエネルギーデザイン ②（有）野中建築設計事務所、（株）柳組

事業概要【AI・ロボット技術による企業の生産性向上プロジェクト事業】

申請者	岐阜県						初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度						期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	534,871千円 (144,813千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	・AI・ロボット技術の導入により作業工程を省力化・最適化し、人材不足を改善する。これにより、競争力を高め、持続可能な技術活用と生産性向上を図る。 ・限られた人材を育成し、安定的な生産活動を実現することで、賃金水準の向上や労働環境の改善を目指す。							
事業概要・ 具体的使途	【事業概要】 ○多種多様な現場ニーズに合致するAI・ロボット技術の導入 ○AI・ロボット等の導入・運用を担う人材の育成 【ソフト事業経費】 ・県内企業のニーズに合わせたAI・ロボット技術の研究開発（消耗品費等）5,947千円 ・AI・ロボット技術等を活用して省力化・省人化を図り業務改革・新ビジネス創出を目指す県内企業との取組みへの支援（補助金・負担金）71,000千円 ・中小企業等のAI・ロボットなど自動化技術等の導入に関し、産学官連携のもとアウトリーチ型で伴走支援（委託料①）21,924千円 ・研究開発を実施するための機器、備品を整備 37,029千円 ・企業のニーズに応じた研修・訓練・講師派遣・費用助成等とのマッチングの機会等を提供（委託料②）5,834千円 ・外国人訓練生への実習や児童生徒への技術体験会の開催 3,079千円 ※経費内訳はR7年度事業費							
実施主体	・岐阜県ロボット活用推進ネットワーク ・(一社)中部地域S I e r 連携会 ・岐阜大学 ・県立工業高校 ・県立国際たくみアカデミー職業能力開発短期大学校 ・県内金融機関				委託先	①(株)ブイ・アール・テクノセンター ②岐阜県職業能力開発協会		

事業概要【地域産業の新たな価値創造プロジェクト事業】

申請者	岐阜県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	225,318千円 (66,318千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	・成長産業であるヘルスケア産業において、既存企業、新規参入企業、スタートアップの連携を通じて新たな価値を創造し、地域産業として持続的に成長できる企業群を形成する。 ・イノベーションを促進し、技術力向上や新商品開発を支援することで、地域産業の成長と担い手の確保を目指す。						
事業概要・ 具体的使途 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 ○先進的・革新的な技術とのマッチングによるヘルスケア産業の成長促進 ○スタートアップと県内既存企業とのオープンイノベーション促進、リアルな起業マインドの醸成等 【ソフト事業経費】 ・ヘルスケア産業のネットワークを活用したイノベーション促進に係る交流会の開催や先行する企業のモデルとなる革新的製品の開発及び販路開拓を支援（補助金等）29,471千円 ・県内企業とスタートアップのオープンイノベーション促進（委託料①等）12,896千円 ・創業後のスタートアップを加速させるビジネスモデルの実証や商品開発、販路拡大等への補助（補助金）16,575千円 ・ぎふスタートアップ支援コンソーシアム会員の金融機関と連携したセミナー、ビジネスアイデアコンテスト等の開催（委託料②等）7,376千円					 <コンソーシアム交流会>	
実施主体	・岐阜県ヘルスケア産業推進アドバイザー ・岐阜県ヘルスケア産業推進ネットワーク ・ぎふスタートアップ支援コンソーシアム			委託先	①(株)アルファドライブ ②(株)角川アスキー総合研究所		

事業概要【世界に選ばれる持続可能な観光地づくりプロジェクト事業】

申請者	岐阜県						初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度						期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	407,780千円 (142,470千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		事業分野	観光分野
目的・効果	- 岐阜県の魅力を磨き、国内外からの観光客を増やし、観光消費額を拡大する。 - サステイナブル・ツーリズムを推進し、地域資源を活用した新たな観光コンテンツを創出することで、地域間格差を是正し、観光の受け入れ体制を整備することを目指す。							
事業概要・ 具体的使途 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 ○県全域への観光誘客及び観光消費の拡大 ○更なる魅力の磨き上げと受入体制の充実 【ソフト事業経費】 ・世界に選ばれる持続可能な観光地域づくりを全県に広げるため、持続可能な観光の国際認証を取得し、GSTC-Dなどの国際基準に準拠した観光地域づくりを支援（補助金等） 52,100千円 ・木曽三川流域（木曽川、長良川、揖斐川）におけるサイクルツーリズムを推進するため、まずは木曽川ルートにおける受入れ環境整備やMAP・ウェブサイト作成によるPRを実施する。併せて、サイクルイベントの開催やサイクル展示会への出展等によるプロモーション、マナー周知啓発を実施する。（委託料①等） 12,187千円 ・森林空間を活用した観光客にとって魅力度の高いプログラム開発や事業運営のノウハウ獲得のため、森林サービス産業事業者へのプランナー派遣による伴走支援や先進事例勉強会を開催する。 2,500千円 ・観光客へのヒアリング調査を実施し、東美濃中山道への誘客における課題を整理する。認知度向上のためメディアと連携した情報発信をするとともに、ウェブルートマップへの掲載情報の充実など受入れ体制を整備。また、観光消費拡大に向けて、高付加価値商品の販売試行を行う。（委託料②） 6,305千円・県内観光事業者の人材確保と観光業のイメージアップを図るため、自社で働く魅力を発信するための動画作成経費を支援する。（補助金） 10,000千円							
実施主体	- ぎふ森のある暮らし推進協議会 - 観光事業者 - 市町村 - メディア、インフルエンサー - 通訳案内士				委託先	①大日産業（株） ②（株）ディスカバー・ジャパン（株）日本旅行 岐阜支店		

事業概要【文化イヤーを契機とした「清流文化」の深化・浸透・拡大プロジェクト事業】

申請者	岐阜県						初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度						期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	424,224千円 (124,434千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	- 岐阜県の豊かな自然環境や伝統文化を活かし、文化芸術活動を通じて地域への愛着や誇りを醸成する。 - 多彩な文化プログラムを展開し、県内外から人を呼び込むことで、地域の活力を高め、共に生きる地域社会を実現する。							
事業概要・ 具体的使途	【事業概要】 ○文化芸術を担う人づくり事業 ○誰もが文化芸術に親しめる環境づくり事業 【ソフト事業経費】 ・岐阜県教育文化財団内に岐阜県版アーツカウンシルを設置し、県内文化団体を対象に、伴走型支援助成金事業や、マッチング・アウトリーチ事業、文化団体交流事業を展開。(補助金) 52,386千円 ・石川県との文化交流協定に基づき、潜在的に文化芸術に興味がある人等へのアプローチとして、本県の「サランカホール」で石川県のプロオーケストラによる演奏会等の連携事業を実施。(委託料①) 6,948千円 ・東京藝術大学との連携事業として、「文化的処方」を実践する文化リンクワーカーを育成。また、自治体や文化団体等が主催する文化イベント会場において来場者に「文化的処方」を実践する。(委託料②) 15,506千円 ・文化祭のレガシーを継承・発展させる取組みを持続的に展開。取組みに意欲のある市町村と連携し、住民協働による地域の推し文化の発信や、誰もが文化活動に参加できる機会の創出を図る。(負担金) 15,100千円 ・文化芸術により地域活性化をはかる市町村を補助。(補助金) 3,000千円 ・県有文化施設(岐阜県美術館・岐阜県現代陶芸美術館)において、「『清流の国ぎふ』文化祭2024」で再認識した本県の陶器の魅力を発信する企画展を開催。(委託料③等) 31,494千円 ※経費内訳はR7年度事業費							
実施主体	・(公財)岐阜県教育文化財団 ・石川県 ・東京藝術大学				委託先	①岐阜県県民ふれあい会館指定管理者 ふれあいファシリティズ ②日本イベント企画(株) ③(株)中日新聞社、日本通運(株)、(株)フレンドシップ、(株)ニホンディスプレイ、(株)山田写真製版所、(株)デイリー・インフォメーション中部、Kデザイン、(株)CBCコミュニケーションズ、(株)アートビート、(有)小島制作所		

事業概要【「外国人県民」との共生社会の創出プロジェクト事業】

申請者	岐阜県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	54,680千円 (11,882千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	- 外国人県民が岐阜県で安全・安心に働き、暮らせる環境を整える。 - 外国人材の獲得競争が激化する中で、外国人県民が長く定着し、地域の活力を創出するための支援を強化し、多文化共生社会を実現することを目指す。						
事業概要・ 具体的使途 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 ○「育成就労制度」開始に向けた外国人材に選ばれる岐阜県の創出 ○外国人県民の安全・安心な生活環境の創出 【ソフト事業経費】 ・岐阜県内企業にインターンシップを行う国内外の日本語学校等を開拓するとともに、受入企業を募集し、マッチングを行う。 ・受入企業を対象に適切なインターンシップ実施に向けたセミナー等を開催する。(委託料①) 4,698千円 ・協議会構成機関の知見を深めるためのセミナー等を開催する。(委託料②) 508千円 ・建設業における外国人材活用の重要性と育成就労制度への法改正を周知するセミナー及び外国人材紹介事業者との交流会を開催する。(委託料③) 937千円 ・有事の際の協力・共助に結び付けるための支援者向け研修(災害時の外国人支援者育成)と外国人県民の防災意識を高めるための研修(外国人県民を対象に、日本の災害を学ぶための講座として、日本や岐阜県の災害についての知識向上及び地域住民とのワークショップ)等を実施する。(委託料④) 2,174千円 ・市町村が新たに行う多言語対応等の多文化共生推進事業を支援する。(補助金) 1,315千円 ・市町村が新たに行う多文化共生を推進する施設整備や物品購入を支援する。(補助金) 2,250千円						
実施主体	・外国人雇用企業 ・「外国人材に選ばれる岐阜県」推進協議会 ・市町村 ・岐阜大学 ・十六銀行、大垣共立銀行、岐阜信用金庫		委託先		①岐阜新聞社－44project 共同体 ②(株)アシスト ③(株)岐阜新聞社 ④(公財)岐阜県国際交流センター		

事業概要【地域に眠る森林資源の発掘・磨き上げプロジェクト事業】

申請者	岐阜県						初回採択回	令和 7 年度第 1 回募集
事業計画期間	R7-R9年度						期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	107,580千円 (5,080千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		事業分野	農林水産分野
目的・効果	- 岐阜県の未利用広葉樹資源を有効活用し、広葉樹サプライチェーンを構築する。 - 県産材製品の輸出量を拡大し、特に欧州市場での販路を開拓することで、地域経済の活性化と持続可能な森林利用を目指す。							
事業概要・ 具体的使途	※経費内訳はR7年度事業費 【事業概要】 ○未利用広葉樹の活用 ○欧州に好まれる県産木製品の輸出拡大 【ソフト事業経費】 ・広葉樹サプライチェーン構築に向けた情報収集 ・森林空間の活用を促進するしいたけ原木の調達支援（補助金）2,080千円 ・県産木製品の販路開拓のための研修会、商談会の実施及び製品ブラッシュアップ指導等プロモーション活動の実施（委託費①）3,000千円 ・EUDRに対応した国際認証制度に関する情報収集							
実施主体	- 飛騨地域持続可能な森林づくり連絡会議 - 岐阜県産材輸出推進協議会 - 森林技術開発・普及コンソーシアム - 地元住民（NPO法人）				委託先		①一般社団法人日本木造建築海外推進協会	